

教科名	国語科	履修学年	2 年	学科	普通・フロンティア 科
(科目名)	論理国語	単位数 (週当たりの授業時数)	3		単位

◆何ができるようになるか (教科・科目の目標)

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。  
 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。  
 (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。  
 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	言葉の特徴や使い方に対する知識や、文章中の情報の扱い方に対する技能、言語文化に関する教養など、実社会に必要な国語の力を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
評価方法	○定期テスト・単元テスト ○小テスト	○定期テスト・単元テスト ○話し合い・討論・報告・発表 ○意見文・レポート・小論文	○ノートやレポート等の記述 ○自己評価や相互評価 ○授業の発言や行動の観察

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定 (概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
		ABB (AAC)	4
B	69~40	ABC BBB	3
		BBC (ACC)	
C	39~0	BCC	2
		CCC	1

◆何で学ぶか (教材等)

【教科書】「高等学校 論理国語」(第一学習社)  
 【副教材】漢字プラス語彙2040  
 ニューフェイス 現代文2 (第一学習社)  
 【その他】学習プリント・動画コンテンツ

◆どのように学ぶか (授業方法, 学習方法)

○小テストを通して、言語事項などの知識・技能の定着を図る。  
 ○グループでの話し合いやレポート作成などの言語活動を通して、思考力・表現力・判断力の育成を図る。  
 ○自己評価や相互評価を通して、自己調整能力の向上を図る。

◆いつ、何を学ぶか（学習計画・内容）

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学 期	4月	○評論（一） 「自他の『間合い』」	○小テスト ○単元テスト	○レポート ○単元テスト	○ノートやレ ポート等の記述 ○自己評価や相互 評価 ○授業の発言や行 動の観察
	5月	○評論（二） 「『私』中心の日本語」	○小テスト	○レポート	
	6月	○論理研究 推論 「推論とは何か」	○定期（単元） テスト	○定期（単元） テスト	
	7月	○論理研究 推論 「帰納法のワナ」	○定期（単元） テスト	○定期（単元） テスト	
2 学 期	8月				○ノートやレ ポート等の記述 ○自己評価や相互 評価 ○授業の発言や行 動の観察
	9月	○評論（三） 「越境する動物がもたらす贈り物」	○小テスト ○単元テスト	○レポート ○単元テスト	
	10月	○評論（四） 「A I時代の社会と法」	○小テスト ○定期（単元） テスト	○レポート ○定期（単元） テスト	
	11月	○読み比べ コミュニケーション 「対話の意味」	○定期（単元） テスト	○定期（単元） テスト	
	12月	「身体的表現の関係性」			
3 学 期	1月	○評論（六） 「『第二の身体』としてのメディア と技術」	○小テスト	○レポート	○ノートやレ ポート等の記述 ○自己評価や相互 評価 ○授業の発言や行 動の観察
	2月		○定期（単元） テスト	○定期（単元） テスト	
	3月				